

不活化大豆トリプシン阻害剤

Cat. No. NATE-1762

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 大豆トリプシン阻害剤 (SBTI) は、トリプシンおよびキモトリプシン、プラスミン、血漿カリクレインなどのトリプシン α プロテアーゼの可逆的競合阻害剤です。分子量は22 kDa、等電点は4.5です。私たちは、一次アミンへの結合を介してSBTIをアガロース樹脂に固定化し、いくつかのセリンプロテアーゼに特異性を持つ親和性樹脂を作成しました。SBTIは、pHが4.5から8.0に α 加するにつれて遊離トリプシンにより強く結合し、低pH（約2.5-3.0）への単純な勾配を介して溶出を可能にします。

別名 トリプシン阻害剤; 固定化トリプシン阻害剤

製品情報

由来	大豆
形態	レジン
分子量	21500
純度	>SDS-PAGE分析による95%
濃度	5.0 mg/ml
緩衝液	0.1M トリス-HCl; 0.15M NaCl; 0.02% ナトリウムアジ化物; pH 7.4
保存料	ナトリウムアジ化物

保管・発送情報

保存方法	4°C
安定性	納品から12ヶ月